

# 亜硝酸塩系防錆材入断面修復用ポリマーセメントモルタル RF厚付モルタル-KT

東・中・西日本高速道路株式会社編著「構造物施工管理要領」記載「左官工法による断面修復の性能照査項目」の性能試験完了材料

RF厚付モルタル-KTは、プレミックス粉体の「RF厚付パウダーKT」とSBR系ラテックス混和材の「RF厚付混和材」からなる亜硝酸塩系防錆材入断面修復用ポリマーセメントモルタルです。主にコンクリート欠損部の断面修復（埋め戻し）、下地調整およびポリマーセメントモルタル系表面被覆材として使用され、厚塗り性に優れ、防錆材を含んでいることから鉄筋の露出した欠損部の断面修復にも適します。

## ▶ 特 長

亜硝酸塩系防錆材の効果により、鉄筋の防錆性に優れます。  
低収縮であり、ひび割れ抵抗性を有します。  
耐久性に優れます。



## ▶ 用 途

コンクリート構造物の欠損部の断面修復

## ▶ 製品概要・標準配合

RF厚付パウダーKT: 20kg/袋

RF厚付混和材: 18kg/缶

標準配合

RF厚付パウダーKT	20kg( 1袋 )
RF厚付混和材	2.8 ~ 3.2kg

1m<sup>3</sup>当りの標準使用量

RF厚付パウダーKT	1,929kg( 約97袋 )
RF厚付混和材	270 ~ 309kg( 約15 ~ 18缶 )

1袋当りの練り上がり量 約10.5

## ▶ 性能例(20℃)

試験項目	試験結果	準拠試験方法	
硬化時間	1時間以上	東・中・西日本高速道路株式会社の構造物施工管理要領「左官工法による断面修復の性能照査」による	
厚塗り性	たれ、ずれ、はがれ、ふくれを生じない。		
断面修復材の外観	均一で、われ、はがれ、ふくれを生じない。		
硬化収縮性(%)	0.04		
熱膨張性(熱膨張係数: $\times 10^{-5}/$ )	1.1		
コンクリートとの付着性(N/mm <sup>2</sup> )	湿潤時		2.8
	耐アルカリ性試験後		2.1
	温冷繰返し試験後		2.3
圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )	材齢28日	45.2	

上記データは標準配合時の試験結果です。また、厳密に管理された試験室内にて実施されたデータであって、現場においては異なる数値を示す場合があります。上記データのうち「圧縮強度」は、4×4×16cmの角柱供試体により測定した結果です。5×10cmの円柱供試体の場合は、この値よりも小さくなる場合があります。

